

議員の議案に対する賛否の態度

議案番号	議案名	審査を付託した委員会	採決結果	よねしろ会					市民の声					大河・生々・みどりの会連合			平政会 (議長除く)			創風会			日本共産党		公明党				
				菅原隆文	伊藤洋文	穴山和雄	山谷公一	原田悦子	田中翼郎	薩摩博	庄司紘八	藤田克美	安岡明雄	今野清孝	渡辺芳勝	信太和子	畠貞一郎	中田満	柳谷渉	畠山一男	針金勝彦	後藤健	高橋孝夫	竹内宏	飯坂誠悦	武田正廣	松谷福三	菊地時子	小林秀彦
29号	平成21年度能代市一般会計予算	全	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
38号	平成21年度能代市国民健康保険特別会計予算	文教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○

全：常任委員会（総務企画・文教民生・環境産業・建設）へ審査付託
※全会一致で可決した議案、請願陳情の採決については除いております。

○：賛成 ●：反対

議員の出席状況

議席番号	議員名	3月定例会 (3月2日～3月19日)		協議会等 (3月6日～4月16日)		議席番号	議員名	3月定例会 (3月2日～3月19日)		協議会等 (3月6日～4月16日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数			出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
1	菅原隆文	8	0	7	0	15	畠貞一郎	8	0	3	0
2	伊藤洋文	8	0	3	0	16	中田満	8	0	—	—
3	針金勝彦	8	0	4	0	17	小林秀彦	8	0	3	0
4	藤原良範	8	0	4	0	18	武田正廣	8	0	—	—
5	庄司紘八	8	0	3	1	19	原田悦子	8	0	—	—
6	信太和子	8	0	4	0	20	田中翼郎	8	0	—	—
7	菊地時子	8	0	6	0	21	薩摩博	8	0	5	1
8	飯坂誠悦	8	0	6	0	22	高橋孝夫	8	0	—	—
9	穴山和雄	8	0	—	—	23	竹内宏	8	0	2	0
10	山谷公一	8	0	4	0	24	今野清孝	8	0	5	0
11	渡辺優子	8	0	9	0	25	渡辺芳勝	8	0	—	—
12	後藤健	8	0	3	0	26	柳谷渉	8	0	—	—
13	藤田克美	8	0	—	—	27	畠山一男	8	0	2	0
14	安岡明雄	8	0	—	—	28	松谷福三	8	0	3	0

※3月定例会における議員が出席すべき回数は8回（本会議6回、常任委員会2回）でした。

※協議会等に出席すべき回数は議員によって異なります。（3月6日～4月16日までに開催された対象となる協議会等は会派代表者会議2回、議会運営委員会2回、議会運営委員会協議会1回、議会だより編集委員会4回でした。）

※対象となる協議会等にすべて所属していない場合は「—」としております。

議会運営委員会行政視察報告

視察月日 1月28日～30日
視察市 千葉県木更津市 千葉県成田市
視察項目 議会運営について
(公期、日割、一般質問、議案質疑のあり方等)

本市議会は現在、議会改革として34の事項について協議している最中であり、その事項も含め議会運営全般について視察を行った。

木更津市では、数年前に議会改革として議会運営全般にわたり検討しており、本市議会が現在検討項目としている事項も複数あった。このうち一般質問については、再質問から一問一答方式を導入しているが、1年間を試行期間とし、その間に不都合な部分を見直してきたとのこと。成田市でも同様に再質問からの一問一答方式だが、施行後一定期間、一問一答方式と総括質問方式を選択制としていた。両市とも、論点が絞られて議論が理解しやすくなったことなどをメリットとしてあげていた。全国的に徐々に導入がふえてきている状況にあり、本市としても導入に向け、具体的な検討が必要と思った。

議会活動の周知手法として、木更津市ではケーブルテレビとFMラジオで放送している。成田市は20年3月からインターネットによる中継を行っているが、予想よりアクセスが多かったとのこと。本市の周知媒体は今のところ議会だよりだが、今後、新庁舎建設も視野に入れながら検討を進める必要がある。このほか、本市の議会改革の検討事項として取り上げている議案質疑のあり方や予算特別委員会の設置等については、本市と同じ部分や異なる部分があるが、今後、この視察も踏まえて検討を進め、よりよい議会運営につなげていきたい。

(伊藤)